

RADIATOR STAY

OWNER'S MANUAL

KAWASAKI

GPZ900R／750R

品番 1110001　　JANコード 4538792009568

ACTIVE

※ 本製品の内容は 2010 年 06 月現在のものです。

安全にお使い頂くために必ずお読みください

取り扱い説明書

この度は当社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用の際には、この取り扱い説明書を熟読し、内容を十分にご理解の上で正しい取り付けを行いご使用ください。取り扱い説明書の指示及び警告、注意に反したご使用により損害が発生した場合、当社はその責を負いかねますのでご注意ください。またこの取り扱い説明書は製品を破棄されるまでお手元に保管しておき､第三者に譲渡される場合は必ずこの取り扱い説明書も譲渡者にお渡しください。

⚠ 記号は警告・注意を促す内容があることをつげるものです。	🚫 記号は禁止の行為であることをつげるものです。	❗ 記号は行為を強制する内容をつげるものです。

⚠ 警告　取り扱いを誤ると死亡又は重症を負う可能性が想定される内容を表示します。

1. エンジン始動中及び停止後はしばらくの間、エンジン・マフラー等は高温になっています。必ず冷間時に作業を行ってください。　（触れると火傷等の負傷を負う恐れがあります）
2. 作業を行う際は、水平な場所で車輌を安定させた安全な状態で作業を行ってください。（作業中オートバイが転倒し怪我をする恐れがあります）
3. 近くにガソリンなどの危険物や可燃物を絶対に置かないでください。（火災の原因になります）
4. エンジンを始動させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所ではエンジンを始動させないでください。　（一酸化炭素中毒になる恐れがあります）
5. 各ボルト及びナットはサービスマニュアルに従い規定トルクを厳守し締め付けてください。（締め付け不良はボルト及びナットの破損や緩みの原因となり部品の脱落等につながる恐れがあります）
6. 法定速度を厳守し安全運転を心がけてください。（転倒による怪我、死亡事故の原因になります）

⚠ 注意　取り扱いを誤ると傷害又は物的障害が発生する可能性が想定される内容を表示します。

1. 取り付けは技能・知識のある方を対象としております。整備資格のある方又は認証工場で行ってください。(製品の機能が損なわれ故障等の原因になります)
2. 当社指定車種以外への取り付けは行わないでください。(製品の機能が損なわれ故障等の原因になります)
3. お客様による分解や修理・改造は危険ですので行わないでください。修理の際は、お買い上げ販売店または当社にご連絡ください。　(製品の機能が損なわれ故障等の原因になります)
4. 取り付けの際には、軍手・長袖等で身体を保護し、十分注意してください。（怪我をする恐れがあります）
5. 製品取付後は走行前に必ず走行に関する機能が正常であることを確認した上で走行してください。
6. 取り付けたボルト及びナットは約 100km 走行後、改めて規定トルクで増し締めを行ってください。
7. 走行中に異常が発生した場合は、直ちに走行を中止し、安全な場所に停止して異常個所の点検を行ってください。

おことわり

ACTIVE では、より高性能で安全な商品をお届けするために日々開発、研究、改良を行っております。性能向上、デザイン変更、コストアップ等で商品及び価格を予告無く変更する場合がございます。あらかじめ御了承ください。またクレームに関しては、商品に不良があった場合にかぎり、お買い上げ後 1 週間以内を限度として、修理及び交換させていただきます。但し、お客様で加工された場合は対象外とさせていただきます。

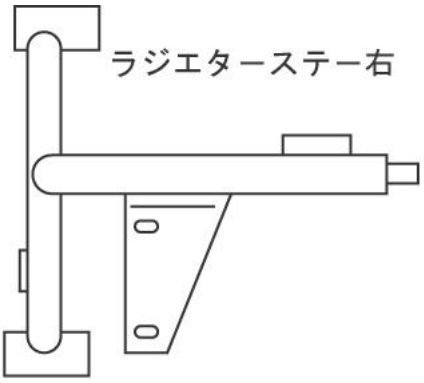
1. データベース

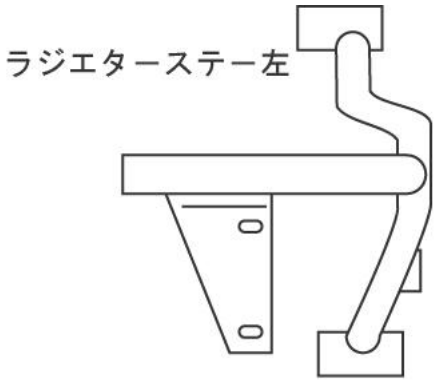
適合車種／年式	GPZ900R / 750R　全年式
装着不可パーツ	アンダーカウル ノーマルマフラー
装着不可パーツ	**ACTIVE** ダウンチューブ **ACTIVE** ビッグラジエターKIT
標準取付工数	１．０ｈ

2. ご用意いただく物

- サービスマニュアル
- ジャッキ等車体・エンジンを支えられるもの
- 二酸化モリブデングリス等

3. パーツリスト





M10×95キャップボルト	×1	M8×40キャップボルト	×2
M10×75キャップボルト	×1	M10ロックナット	×2
M6 ワッシャー大	×2	M6 ロックナット	×2
M6×30 キャップボルト	×2	カラー(20X6.5/L=5)	×2

※ 本製品の内容は 2010 年 06 月現在のものです。

4. 取り付け手順

① ノーマルパーツの取り外し

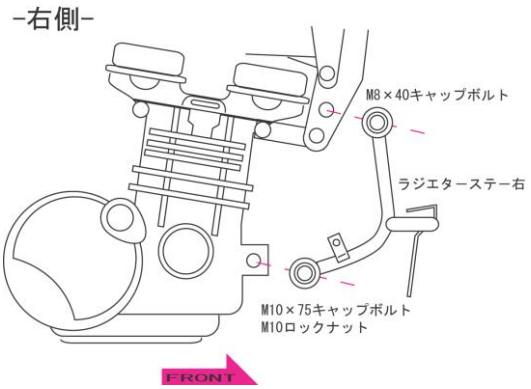
○ 取り外し作業について

※ サイドスタンドを使用せず、必ずメインスタンド・レーシングスタンド等を使用し車体を水平にして作業を行ってください。車体が傾き、取り付けできない場合があります。

※ サービスマニュアルを参照し作業を行ってください。

1. アンダーカウルを外し、ラジエーター液を抜き取ります。
2. 純正オイルクーラー・ラジエーターホース等を外して、純正ステーを取り外します。

② ラジエーターステーの装着



○ フレームにラジエーターステーを取り付けます。

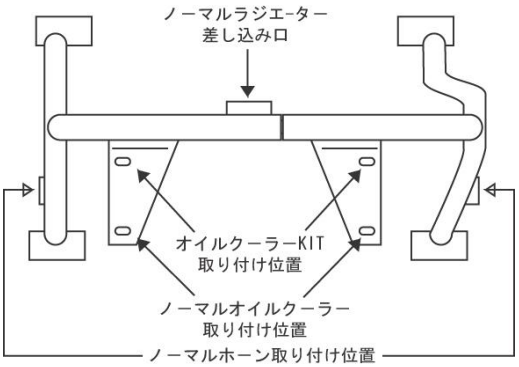
※ ラジエターステーを取り付ける際に、ボルトに二酸化モリブデングリス等を塗布します。(カジリ防止の為)

※ (右側) 付属 M8×40 キャップボルト・M10×75 キャップボルト・M10 ロックナットを使用し取り付けます。

※ (左側) 付属 M8×40 キャップボルト・M10×95 キャップボルト・M10 ロックナットを使用し取り付けます。

※ **ボルト穴位置が合わない場合はエンジンマウントボルトを少し緩め、ジャッキ等を使用しエンジンを持ち上げ穴位置を合わせてください。**

③ ノーマルラジーエーターの装着



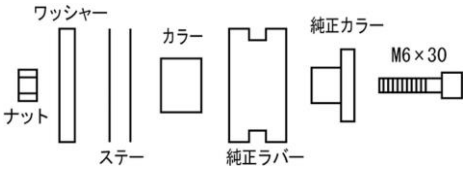
○ ラジエーターステーにオイルクーラー・ラジエーターを取り付けます。

※ ノーマルラジエーターをラジエーターステーに差し込み、固定します。(ノーマルゴムを使用します)

※ ノーマルオイルクーラーを取り付ける場合 (下図参照)

○ 下側の穴に付属 M6×30 キャップボルト・カラー・ワッシャー大・ロックナットを使用して取り付けます。

注:オイルクーラーホースに負担がかかる場合、コア側のボルトをゆるめ、角度を変更してください (アルミワッシャー交換推奨)



※ オイルクーラーKIT を取り付ける場合

○ 上側の穴にオイルクーラーKIT に付属のボルト・ワッシャー・ナットを使用して取り付けます。

※ ホーンを取り付けます。

④ 確認事項

○ 確認

※ 走行前に各ボルト・ナットの締め付け確認を行ってください。

※ 走行前に配線・ケーブル等の接触・干渉が無いこと確認してください。

※ 走行前にホーンの確認及び、燈火類・電装類の点灯・点滅チェックを行ってください。

※ 本製品の内容は 2010 年 06 月現在のものです。

製品に関するご不明な点やご質問がございましたらお気軽に当社までお問い合わせください。

株式会社 アクティブ

〒470-0117 愛知県日進市藤塚七丁目 55 番地
TEL 0561-72-7011 (代) FAX0561-72-7012
http://www.acv.co.jp E-mail info@acv.co.jp